

2023年9月11日

各位

会社名 株式会社ガーラ  
代表者名 代表取締役グループCEO キム・ヒョンス  
(コード：4777、スタンダード市場)  
問合せ先 取締役 CFO 岡本 到  
(TEL. 03-6822-6669)

## ROAD101 Co., Ltd. (韓国) の第三者割当増資の引受 (子会社化) に関するお知らせ

当社は、2023年9月11日開催の取締役会において、以下のとおり、ROAD101 Co., Ltd. (韓国) が実施する第三者割当増資の引受 (以下、本新株式の引受という) 及び子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 株式の取得の理由

当社グループは、連結子会社 Gala Lab Corp.、韓国における大手電機通信事業会社 LG Uplus Corp. 及び韓国最大規模のデジタル IT 企業である Megazone Corporation とメタバース (※1) キャンパスプラットフォーム「UVERSE (ユーバース)」事業 (以下、「Meta Campus 事業」という。) を進めております。Meta Campus 事業は、メタバースプラットフォームによる仮想キャンパスを開発・構築し、大学等の教育機関に生徒のコミュニティ空間や大学入試説明会等のイベントの場としてメタバースプラットフォームを提供していく事業であります。

ROAD101 Co., Ltd. は、主に VFX (※2) 技術による映画・CM コンテンツ制作事業を行っており、韓国初の4D スキャンベースによる Digital Human (※3) 技術やメタバース技術を有しております。これらの技術に当社グループがオンラインゲーム事業で培ったオンラインプラットフォーム技術、リアルタイムサーバー技術や Meta Campus 事業におけるメタバース技術を組み合わせることによりメタバース分野で新たなメタバースサービスの開発・提供を推進してまいります。

当社グループは、ROAD101 Co., Ltd. を連結子会社化することにより、メタバース事業について成長戦略を見出し、グループの企業価値向上を目指してまいります。

※1：メタバース (Metaverse) は、超を意味するメタ (meta) と宇宙を意味するユニバース (universe) から作られた合成語で、多人数が参加可能で、参加者がその中で自由に行動できるインターネット上に構築された多人数参加型の3次元仮想空間です。利用者はアバターと呼ばれる自分の分身を介して仮想空間に入ることでその世界の探索、他の利用者とのコミュニケーションを図ることができます。また、ユーザーが独自のゲームを作成し、他のユーザーにプレイさせて収益化することやユーザーがゲーム内のアイテム等を NFT (※4) として他のユーザーと暗号資産により売買することができる仕組みを構築できます。

※2：VFX とは、視覚効果を意味する visual effects の略で、映画やテレビドラマなどの映像作品において、現実には見ることのできない画面効果を実現するための技術のことをいいます。

※3：Digital Human とは、人間そっくりの姿をした AI キャラクターのことをいいます。バーチャルモデルとしての活動、接客業務などを行います。ROAD101 Co., Ltd. の Digital Human 技術は、実際の表情の変化に伴う細かい動きまで4D (3D + 時間軸) に復元し、非常にリアルな表情の変化を3次元で表現することができます。そのため、受け手に対して機械特有の冷たさを感じさせないので、感情を伴ったアプローチができます。

※4：NFT (Non-Fungible Token : 非代替性トークン) とは、「偽造不可な鑑定書・所有証明書付きのデジタルデータ」のことであり、暗号資産と同じく、ブロックチェーン上で発行及び取引されるデジタルデータであります。

## 2. 子会社化の理由

本新株式の引受において、当社はROAD101 Co., Ltd.の発行済株式総数の45.9%の株式を引き受け、当社のその他の関係会社であるMegazone Cloud Corporationの親会社Megazone Corporationは同社の発行済株式総数の5.1%の株式を引き受けることにより合計で同社の発行済株式総数の51.0%を保有することになります。これにより当社と緊密な関係にあり当社の意思と同一の内容の議決権を行使すると認められる者の議決権割合を合わせると過半数を超えることになるため、当社は、2023年9月11日開催の取締役会において、ROAD101 Co., Ltd.を子会社化することを決議いたしました。

## 3. 異動する子会社 (ROAD101 Co., Ltd.) の概要

|                           |  |                              |                              |                              |
|---------------------------|--|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| (1) 名 称                   | ROAD101 Co., Ltd.  |                              |                              |                              |
| (2) 所 在 地                 | 2F, 317, Dosan-daero, Gangnam-gu, Seoul, Republic of Korea           |                              |                              |                              |
| (3) 代表者の役職・氏名             | 代表理事 Kwon Kyoungdal  |                              |                              |                              |
| (4) 事 業 内 容               | VFX (Visual Effects) 事業<br>エージェンシー事業<br>DI (Digital intermediate) 事業 |                              |                              |                              |
| (5) 資 本 金                 | 1,189 百万韓国ウォン (130 百万円) (2023年6月30日現在)                               |                              |                              |                              |
| (6) 設 立 年 月 日             | 2018年4月9日  |                              |                              |                              |
| (7) 大株主及び持株比率             | Kwon Kyoungdal (29.8%)<br>GNTECH BIG-JUMP Fund (14.3%)               |                              |                              |                              |
| (8) 上場会社と当該会社との間の関係       | 資 本 関 係  | 該当事項はありません。                  |                              |                              |
|                           | 人 的 関 係  | 該当事項はありません。                  |                              |                              |
|                           | 取 引 関 係  | 該当事項はありません。                  |                              |                              |
| (9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態 |  |                              |                              |                              |
|                           | 決算期  | 2020年12月期                    | 2021年12月期                    | 2022年12月期                    |
| 純 資 産                     |  | △1,350 百万韓国ウォン<br>(△128 百万円) | △21 百万韓国ウォン<br>(△2 百万円)      | △1,234 百万韓国ウォン<br>(△130 百万円) |
| 総 資 産                     |  | 3,866 百万韓国ウォン<br>(367 百万円)   | 5,139 百万韓国ウォン<br>(499 百万円)   | 3,594 百万韓国ウォン<br>(377 百万円)   |
| 1 株 当 た り 純 資 産           |  | △9,505 韓国ウォン<br>(△902 円)     | △107 韓国ウォン<br>(△10 円)        | △519 韓国ウォン<br>(△54 円)        |
| 売 上 高                     |  | 6,195 百万韓国ウォン<br>(589 百万円)   | 5,859 百万韓国ウォン<br>(568 百万円)   | 6,986 百万韓国ウォン<br>(733 百万円)   |
| 営 業 利 益                   |  | △2,985 百万韓国ウォン<br>(△284 百万円) | △2,548 百万韓国ウォン<br>(△247 百万円) | △3,389 百万韓国ウォン<br>(△356 百万円) |
| 経 常 利 益                   |  | △3,017 百万韓国ウォン<br>(△287 百万円) | △2,666 百万韓国ウォン<br>(△259 百万円) | △3,534 百万韓国ウォン<br>(△371 百万円) |
| 当 期 純 利 益                 |  | △3,017 百万韓国ウォン<br>(△287 百万円) | △2,666 百万韓国ウォン<br>(△259 百万円) | △3,534 百万韓国ウォン<br>(△371 百万円) |
| 1 株 当 た り 当 期 純 利 益       |  | △21,249 韓国ウォン<br>(△2,018 円)  | △13,466 韓国ウォン<br>(△1,306 円)  | △1,485 韓国ウォン<br>(△155 円)     |
| 1 株 当 た り 配 当 金           |  | —                            | —                            | —                            |

※日本円換算にかかる表記は、2020年12月期は1韓国ウォン=0.095円、2021年12月期は1韓国ウォン=0.097円、2022年12月期は1韓国ウォン=0.105円、2023年6月30日は1韓国ウォン=0.11円で換算したものです。

## 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

|               |                  |
|---------------|------------------|
| (1) 異動前の所有株式数 | 0株<br>(議決権の数：0個) |
|---------------|------------------|

|               |   |
|---------------|---|
|               | (議決権所有割合：0%)  |
| (2) 取得株式数     | 2,229,420 株<br>(議決権の数：2,229,420 個)  |
| (3) 取得価額      | ROAD101 Co., Ltd. の普通株式 3,600 百万韓国ウォン (約 396 百万円)<br>アドバイザー費用等 (概算額) 24 百万円<br>合計 (概算額) 420 百万円 |
| (4) 異動後の所有株式数 | 2,229,420 株<br>(議決権の数：2,229,420)<br>(議決権所有割合：45.9%)   |

#### 5. 日程

|             |                 |
|-------------|-----------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2023年9月11日      |
| (2) 契約締結日   | 2023年9月11日      |
| (3) 株式引受実行日 | 2023年9月14日 (予定) |

#### 6. 今後の見通し

本新株式の引受が2023年12月期の連結業績に与える影響は現在精査中ではありますが、今後開示が必要と判断された場合には速やかにお知らせいたします。

以上